

信州大学医学部附属病院 形成外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026年4月1日

「下眼瞼再建術後の瞼縁形態に及ぼす耳介軟骨移植の影響」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6775
研究課題名	下眼瞼再建術後の瞼縁形態に及ぼす耳介軟骨移植の影響に関する後ろ向き研究
所属(診療科等)	形成外科
研究責任者(職名)	重吉 佑亮(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年12月31日
研究の意義、目的	下まぶたの再建で使用した耳の軟骨が、手術後のまぶたの縁の形にどのような影響を与えるかを調べ、より良い再建方法につなげることを目的としています。
対象となる方	2000年01月01日から2025年12月31日の期間に当院で眼瞼悪性腫瘍について医療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、写真データなど
研究方法	過去の診療記録や写真を用いて、下まぶた再建に使用した耳介軟骨とまぶたの縁の形との関係を分析します。新たな検査や治療は行いません。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 重吉 佑亮(形成外科 助教) 電話: 0263-37-2833

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。